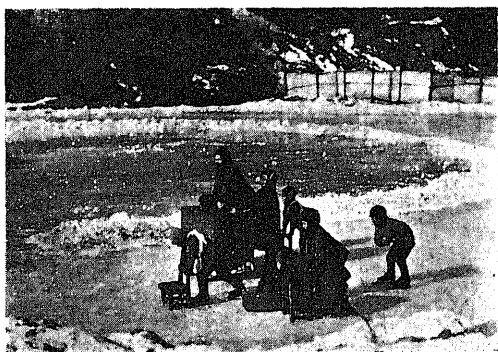


園庭寸描

二六

滿洲國鶏冠山幼稚園 日 高 テ イ



おや！水が出ない、水道が氷つてしまつた。こゝから本格的満洲の冬が幼稚園にまでのさばつて來ます。さあ大變！！北側の二重窓は全部目ばりを、花瓶、金魚鉢等は水をあけて代りに石炭箱をひつぱり出す。ベチカの煙突掃除。

まつてゐた川も氷りました。幼児はこゝで毎日平均四十分、ソリスケート等は、内地の子供に想像出来ないと思ひます。上手です。スケート場の使用出来ない場合には、町を八分間位歩いて北風に晒されま

す。何しろ幼稚園は小學校の附屬ですので、何でも小學校が心配して下さいます。例へば、衛生方面のこゝでも、學校衛生婦が見るやうに決まつてます。含嗽の水、肝油、洗眼、温度、ラキサトルの飲用、スケート場の準備、遠足（冬には耐寒遠足）、式の場合（小學校にて）掃除責任（ボーイング）等も。

お部屋での遊びは、内地と同じで時間をきめた換藥を必ず致します。

幼児は寒くて風邪をひくことはなく、汗を出して風邪をひきますので、あつ過ぎず、乾燥しすぎない様、常に濕、温度に意を配ります。

かくして健やかに伸びゆく幼児、遠く祖國を離れ、母國を知らずに育つ子供達に、紀元二千六百年を迎へまして、私達はいつでも日の丸のもこにあるんだといふことを精神的に強く植ゑつけさせ、滿洲を背負ふ第二の國民として恥づかしからぬ心の持主に心を構へてゐます。